

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日  
平成 31 年 4 月 1 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 財務会計上の位置付け, 予算科目, 法令根拠.

(Do) 1. 事務事業の現状把握(その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要, ②担当が行う業務の内容・やり方・手順.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ②対象, ③意図, and performance indicators for 29, 30, 01, 02, 03 years.

(3) 投入量(事業費)の推移

Table showing financial input and personnel numbers for 29, 30, 01 years.

Table comparing 30年度事業費実績 and 01年度事業費予算 across various categories.

(4) 当該年度の実施内容

Table for implementation content for 01, 02, and 03 years, including a list of main activities.

事務事業名	筑波山地域ジオパーク推進協議会参画事業	事務事業No.	40302000574	所属課	商工観光課
-------	---------------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 以前より(独)産業技術総合研究所において、筑波山地域における地質資源の有効活用を目指した活動に取り組んでおり、その活動をさらに深めるためにジオパークの認定を目指すこととなった。筑波山地域の各自治体においても地域の魅力を発進する機会とするため、その趣意に賛同し、協議会を設立することとなった。 協議会設立年月日:平成24年8月24日 日本ジオパーク認定:平成28年9月9日			
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 地域振興に貢献できる可能性をもっているため、是非推進してほしいとの意見が寄せられている。			
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 <table border="1"> <tr> <td>改革改善を行う</td> <td>日本ジオパークに認定されたが現在までに市民にとってジオパーク認定によるメリットが表面上あまりない為、認定されたことによる市民のメリット創出を考えていく必要がある。本年度よりジオパーク認定商品の募集を開始し市民からの関心を高める共に、認定商品を協議会のHPや認定商品の冊子を作成し地域内外へPRし、筑波山地域全体の地域振興に役立ていけるような取り組みを進めていく。</td> </tr> </table>		改革改善を行う	日本ジオパークに認定されたが現在までに市民にとってジオパーク認定によるメリットが表面上あまりない為、認定されたことによる市民のメリット創出を考えていく必要がある。本年度よりジオパーク認定商品の募集を開始し市民からの関心を高める共に、認定商品を協議会のHPや認定商品の冊子を作成し地域内外へPRし、筑波山地域全体の地域振興に役立ていけるような取り組みを進めていく。
改革改善を行う	日本ジオパークに認定されたが現在までに市民にとってジオパーク認定によるメリットが表面上あまりない為、認定されたことによる市民のメリット創出を考えていく必要がある。本年度よりジオパーク認定商品の募集を開始し市民からの関心を高める共に、認定商品を協議会のHPや認定商品の冊子を作成し地域内外へPRし、筑波山地域全体の地域振興に役立ていけるような取り組みを進めていく。		

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ジオサイトの活用は観光振興のネットワーク化につながるため、政策体系に結び付く。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 筑波山地域のジオサイトを活用し、ジオパークとして一体的に整備することは広域的な観光振興につながる。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ジオパークに認定されることは、地域振興につながるため向上余地がある。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 地域振興の衰退につながる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 他に類似事業がない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 現状の負担額を下げ協議会を運営することは目標達成を困難にする恐れがある。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 受益者負担を求めものではない。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	日本ジオパーク認定に向け事務局会議、部会会議、部長級会議、臨時総会を開催し申請書作成業務をすすめ、また現地調査、広報宣伝活動、関東大会、全国大会にも参加し、筑波山地域ジオパーク活動をPRし、平成28年9月9日日本ジオパークに認定された。4年後の再認定に向け、ガイドの養成、看板の整備、ジオ商品やジオツアーの開発を進めていく。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上		○																							
	維持			×																						
	低下			×																						
(6) 事務事業優先度評価結果																										
成果優先度評価結果		①																								
コスト削減優先度評価結果																										

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>